

令和7年度 東京都がん診療連携協議会活動状況

◆第18回 東京都がん診療連携協議会 開催

開催日	令和7年6月4日開催
出席	都道府県がん診療連携拠点病院 2施設、地域がん診療連携拠点病院 27施設、地域がん診療病院 1施設、東京都がん診療連携拠点病院 7施設、東京都がん診療連携協力病院 19施設 公益財団法人日本対がん協会、特定非営利活動法人血液患者コミュニティももの木、東京都保健医療局、東京都教育庁、その他関係機関等
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業について（情報提供） 東京都保健医療局 保健政策部疾病対策課 2) がん検診の要精密検査者に係る精密検査結果の把握について（情報提供） 東京都保健医療局 保健政策部健康推進課 3) 学校におけるがん教育の外部講師派遣の協力等について 東京都教育庁 地域教育支援部義務教育課 4) 「東京都がん対策推進計画（第三次改定）」及び東京都がんポータルサイトのリニューアル、その他について 東京都保健医療局 医療政策部 5) 東京都がん診療連携協議会 各専門部会報告 ①評価・改善部会 ②緩和ケア部会 ③研修部会 ④がん登録部会 ⑤クリティカルパス部会 ⑥相談・情報部会 6) 講演「がんピア・サポート推進のために協議会・拠点病院に求められること -現状・課題と取り組むべき活動-」 国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策情報センター本部 副本部長 若尾 文彦 7) 東京都がんピアサポーター養成研修事業について

◆東京都がん診療連携協議会 専門部会開催

部会名	活動内容	
評価・改善部会	第27回 評価・改善部会 令和7年9月12日開催 <ol style="list-style-type: none"> 1) BCP ワーキンググループの活動について 2) QI ワーキンググループの活動について 3) 講演「肉腫の病理診断の現状と問題点」 地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立駒込病院 病理科 医長 元井 亨 	
	第28回 評価・改善部会 令和8年3月17日開催 <ol style="list-style-type: none"> 1) 各専門部会 PDCA サイクル活動報告 2) BCP ワーキンググループの活動について 3) QI ワーキンググループの活動について ・QI ワーキンググループ活動報告 ・以下の各項目におけるこれまでの取組内容と整理状況 カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制 エ 緩和ケアセンター、緩和ケア病棟、ホスピス、神経ブロック、緊急緩和放射線治療等 イ 集約化することにより予後の改善が見込まれる手術 オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制 4) 令和8年度 東京都がん診療連携協議会専門部会委員等推薦書 兼 変更届の提出について 	
	第5回 BCP ワーキンググループ会議 令和7年7月8日開催 <ol style="list-style-type: none"> 1) BCP ワーキンググループの取組、活動について ・これまでの活動状況と今後の取組 ・防護環境（無菌室）および治療体制に関するアンケート調査の実施 ・防護環境（無菌室）患者の搬送先候補に関するアンケート調査の実施 	
	第6回 BCP ワーキンググループ会議 令和7年12月5日開催 <ol style="list-style-type: none"> 1) BCP ワーキンググループにおける取組活動について 2) 災害対応における医療用麻薬の供給体制について 3) アンケート調査の実施について （第1回）防護環境（無菌室）及び治療体制に関するアンケート調査 集計結果 （第2回）防護環境（無菌室）患者の搬送先候補に関するアンケート調査 集計結果 	

	<p>4) グループディスカッション テーマ ① 「搬送先候補として選んだ理由」 テーマ ② 「今回のアンケート調査の想定で、実際に患者を搬送する際の問題点や課題」</p> <p>第7回 QI ワーキンググループ会議 令和7年5月20日開催</p> <p>1) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化（ア～ケ）について</p> <p>① オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制 希少がん症例に関するデータ解析結果のフィードバック及びアンケート調査の実施について</p> <p>② カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制 成人した小児がん経験者（18歳以上）の診療及び成人移行に関する調査の実施について</p> <p>③ イ 集約化することにより予後の改善が見込まれる手術 手術数の検討・共有について</p> <p>2) がん登録推進法 20 条で提供された生存確認情報の活用について</p> <p>第8回 QI ワーキンググループ会議 令和7年7月7日開催</p> <p>1) 令和7年度 QI ワーキンググループ</p> <p>2) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化（カ）について カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制 アンケート調査結果に伴うインタビュー調査の実施について</p> <p>3) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化（オ・イ）について オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制 イ 集約化することにより予後の改善が見込まれる手術 今後の進め方について</p> <p>第1回 希少がん・原発不明がんに関する検討会 令和7年9月8日開催</p> <p>1) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化 「オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制」について</p> <p>① 国内外における希少がん診断の現状と課題 ② 東京都における希少がん診断の現状と課題</p> <p>第9回 QI ワーキンググループ会議 令和7年10月10日開催</p> <p>1) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化（カ）について カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制 アンケート調査結果に伴うインタビュー調査の実施について</p> <p>2) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化（エ）について エ 緩和ケアセンター、緩和ケア病棟、ホスピス、神経ブロック、緊急緩和放射線治療等の緩和医療</p> <p>3) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化（オ・イ）について オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制 イ 集約化することにより予後の改善が見込まれる手術</p> <p>第2回 希少がん・原発不明がんに関する検討会 令和7年11月25日開催</p> <p>1) 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化 「オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制」について</p> <p>第10回 QI ワーキンググループ会議 令和7年12月22日開催 整備指針に求められる医療機関における役割分担の整理・明確化について</p> <p>1) カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制 アンケート調査結果に伴うインタビュー調査の実施について</p> <p>2) エ 緩和ケアセンター、緩和ケア病棟、ホスピス、神経ブロック、緊急緩和放射線治療等</p> <p>3) オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制</p> <p>4) イ 集約化することにより予後の改善が見込まれる手術</p>
緩和ケア部会	<p>第1回 緩和ケア部会 令和7年7月18日開催</p> <p>1) 緩和ケアにおける QI（Quality Indicator）による質評価について</p> <p>2) 緩和ケア部会ワーキンググループについて</p> <p>3) 緩和ケア部会メーリングリストについて</p> <p>4) 神経ブロック・放射線治療等のアンケート結果</p> <p>5) PEACE 研修会について</p> <p>6) 次回日程について</p> <p>第2回 緩和ケア部会 令和8年2月20日開催</p> <p>1) 第13回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会緩和ケア部会について</p> <p>2) 緩和ケアにおける QI（Quality Indicator）による質評価について</p> <p>3) がん BCP ワーキンググループ報告</p> <p>4) 緩和ケアに関わる診療報酬改定とその影響について</p> <p>5) がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会について</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・開催指針の一部改正について ・東京都における開催実績等 <p>6) アンケートのお願い</p> <p>7) 次回開催日程について</p> <p>緩和ケア研修会</p> <p>1) 医師等：開催回数 60 回 修了者数 1,296 名（累計修了者数 25,343 名）</p> <p>2) 多職種：開催回数 3 回 修了者数 41 名（累計修了者数 258 名）</p>
研修部会	<p>第 17 回 研修部会 令和 7 年 3 月 27 日開催</p> <p>1) 2025 年度各種研修会開催実績の報告および 2026 年度各種研修会の方向性について</p> <p>① 2025 年度 がん医療従事者研修会 開催実績</p> <p>② 各研修小委員会報告（医師（放射線腫瘍医）、医師（がんの薬物療法）、薬剤師、看護師、診療放射線技師）</p> <p>2) PDCA サイクルの取組について</p> <p>3) 2026 年度 がん医療従事者研修会開催予定</p> <p>がん医療従事者研修会</p> <p>1) 医師（放射線腫瘍医）：令和 7 年 2 月 7 日 WEB 開催（69 名受講）</p> <p>2) 医師（薬物療法）：令和 7 年 3 月 11 日 WEB 開催（58 名受講）</p> <p>3) 薬剤師：令和 7 年 7 月 5 日 ハイブリッド開催（385 名受講）、令和 7 年 11 月 1 日 ハイブリッド開催（357 名受講）、令和 8 年 2 月 15 日 ハイブリッド開催（392 名受講）</p> <p>4) 看護師：令和 8 年 2 月 18 日 WEB 開催（181 名受講）</p> <p>5) 診療放射線技師：令和 8 年 2 月 6 日～3 月 6 日 オンデマンド配信（187 名受講）</p> <p>6) 多職種合同研修会：未開催</p>
がん登録部会	<p>第 18 回 がん登録部会 令和 8 年 2 月 13 日開催</p> <p>1) 令和 7 年度 がん登録部会における PDCA サイクルについて</p> <p>2) がん登録部会実務者連絡会の活動報告について</p> <p>①令和 7 年度 がん登録部会実務者連絡会 開催状況</p> <p>②令和 7 年度 東京都院内がん登録実務者勉強会及び研修会 開催報告</p> <p>③令和 8 年度 東京都院内がん登録実務者勉強会及び研修会 開催予定</p> <p>3) 院内がん登録 2023 年症例データ集計結果及び分析について</p> <p>4) 指針に求められる「院内がん登録実施に係る機能」の自施設評価の実施結果について</p> <p>5) 講演「がん診療連携拠点病院等に求められる院内がん登録・QI データの二次利用と情報公開」 国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 石井 太祐</p> <p>6) 東京都がん登録アドバイザーの推薦について</p> <hr/> <p>第 27 回 実務者連絡会 令和 7 年 6 月 27 日開催</p> <p>1) 令和 7 年度 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第 1 回がん登録部会報告</p> <p>2) 令和 7 年度 がん登録部会における PDCA サイクルについて</p> <p>3) 東京都がん診療連携協議会 がん登録部会実務者連絡会 自施設評価票 2025 年改訂</p> <p>4) 令和 7 年度 東京都院内がん登録実務者勉強会及び研修会について</p> <p>5) 院内がん登録 2023 年症例データ集計結果及び分析について</p> <p>6) 東京都がん診療連携協議会における QI 指標に係る取組活動について</p> <p>① 評価・改善部会 QI ワーキンググループの取組活動について</p> <p>② 院内がん登録データ分析について がん診療連携協議会の検討+α 東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学分野 教授 東 尚弘</p> <p>7) 施設におけるがん登録業務紹介 ・東京医科大学八王子医療センター ・国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院</p> <p>第 28 回 実務者連絡会 令和 8 年 1 月 23 日開催</p> <p>1) 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第 2 回がん登録部会報告</p> <p>2) 「がん登録等の推進に関する法律第 20 条 予後情報の提供 申請方法からデータ受領まで」に関する説明 東京都がん登録室 業務統括者</p> <p>3) 令和 7 年度 がん登録部会における PDCA サイクルについて</p> <p>4) 指針に求められる「院内がん登録実施に係る機能」の自施設評価について</p> <p>5) 東京都院内がん登録実務者勉強会及び研修会について</p> <p>① 令和 7 年度 東京都院内がん登録実務者勉強会及び研修会 開催報告</p> <p>② 令和 8 年度 東京都院内がん登録実務者勉強会及び研修会 開催予定</p> <p>6) 東京都がん登録アドバイザーの推薦について</p> <p>7) 講演「院内がん登録データの質の向上及びデータの活用事例」 国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター 中央登録室 室長 中林 愛恵</p>

	<p>8) 施設におけるがん登録業務紹介 ・東海大学医学部付属八王子病院 ・公立昭和病院</p> <p>東京都院内がん登録実務者勉強会 令和7年8月25日開催(25名受講) 内容「①解剖学全般、胃がん・大腸がん・肝がんの病期分類の演習問題、②乳がん・肺がんの演習問題の解説」 東京都がん登録アドバイザー</p> <p>東京都院内がん登録実務者研修会(Aコース) 令和7年10月24日開催(95名受講) テーマ「①がんに関する病理の基礎知識(講義)、②病理報告の読み方(講義)、③コンパニオン診断やゲノム診断など新しい病理検査の目的と記載例の読み方(講義)」 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科 医長/臨床研究センター がん予防・疫学研究部 部長 寺本 典弘</p> <p>東京都院内がん登録実務者研修会(Bコース) 令和7年11月18日開催(106名受講) テーマ「多重がんの基本的な知識と多重がんの中で膀胱、尿路系に特異的なものについて(講義+事前配布演習問題解説)」 国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター 中央登録室 江森 佳子</p> <p>東京都院内がん登録実務者研修会(Cコース) 令和7年12月3日開催(104名受講) テーマ「胆のうがんと肝外胆管がんの病期分類について(講義+事前配布演習問題解説)」 国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター 中央登録室 江森 佳子</p>
<p>クリティカルパス部会</p>	<p>第9回 クリティカルパス部会 令和8年2月27日開催 1) 令和7年度 クリティカルパス部会及び連携促進委員会におけるPDCAサイクルについて 2) 地域連携クリティカルパス「東京都医療連携手帳」の発行状況調査について(令和6年4月～令和7年9月)</p> <p>第23回 連携促進委員会 令和7年11月28日開催 1) 令和7年度 クリティカルパス部会及び連携促進委員会におけるPDCAサイクルについて 2) 地域連携クリティカルパス「東京都医療連携手帳」の発行状況調査について(令和6年4月～令和7年9月)</p>
<p>相談・情報部会</p>	<p>第15回 相談・情報部会 令和8年3月6日開催 1) 令和7年度 相談・情報部会におけるPDCAサイクルについて 2) がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト2023年作成版の実施結果について 3) 令和7年度 相談・情報部会担当者連絡会 活動報告 4) 令和8年度 相談・情報部会 担当者連絡会チーム委員の募集について 5) 東京都がんピアサポーター養成について ・東京都がんピアサポーター養成研修について 東京都保健医療局 医療政策部医療政策課がん対策担当 ・東京都がんピアサポーター養成研修事業活動の実際 東京都がんピアサポーター養成研修事務局 6) 講演「がん相談支援を可視化するロジックモデルの基本とその必要性」 琉球大学病院 がんセンター センター長 増田 昌人 7) 東京都がんピアサポーター養成研修について 8) 令和8年度 相談・情報メーリングリスト「東京みつばち」への登録について</p> <p>第42回 担当者連絡会 令和7年6月17日開催 1) 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第4回情報提供・相談支援部会報告 2) 令和7年度 相談・情報部会におけるPDCAサイクルについて 3) がん相談支援センターに求められる機能の自己評価について 4) 令和7年度 相談・情報部会担当者連絡会チーム活動について 5) ピア・サポートの必要性、拠点病院に求められる役割について ① ビデオ視聴「がんピア・サポート推進のために協議会・拠点病院に求められること-現状・課題と取り組むべき活動-」 ② グループディスカッション：テーマ「自院でのピア・サポーターの活用において、どのような課題がありますか。」 ③ 講演「支えられた体験を支える力に 体験を活かす」 キャンサー・ソリューションズ株式会社 代表取締役社長 桜井 なおみ ④ グループディスカッション：テーマ「病院、ピア・サポーター、利用者、それぞれにどんな課題がありますか。」 6) 東京都がんピアサポーター養成研修事業について</p> <p>第43回 担当者連絡会 令和7年10月31日開催 1) 東京都保健医療局 医療政策部医療政策課がん対策担当からの情報提供 ・「がん相談支援センター」普及啓発リーフレットの作成について ・アピアランスケア支援事業について ・若年がん患者在宅療養支援事業について 2) 東京都社会保険労務士会のこれまでの取り組み ～がん患者等就労編～</p>

東京都社会保険労務士会 がん患者・障がい者等就労支援特別委員会

- 3) がん相談支援センターPDCA 実施状況チェックリスト 2023 年作成版（全国部会作成版）集計結果について
- 4) がんゲノム医療と遺伝子診療について
 - ① がんゲノムと遺伝子に係る事前アンケート 集計結果について
 - ② 講演「がんゲノム医療の基本的知識」
東京都立駒込病院 遺伝子診療科 部長 山口 達郎
 - ③ 講演「がん診療に広がる『遺伝』の視点 一知ることが支援につながる」
東京都立駒込病院 遺伝子診療科 遺伝カウンセラー 井ノ口 卓彦
 - ④ グループディスカッション：テーマ「当事者の立場になって気持ちを考えてみよう！ ～遺伝性乳癌卵巣癌を例に～」

第 44 回 担当者連絡会 令和 8 年 2 月 6 日開催

- 1) 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第 25 回情報提供・相談支援部会報告
- 2) 治療と仕事の両立支援について
東京産業保健総合支援センター 労働衛生専門職（両立支援担当） 高橋 稔晃
- 3) 令和 7 年度 相談・情報部会における PDCA サイクルについて
- 4) 令和 7 年度 相談・情報部会担当者連絡会 各チーム PDCA サイクル報告及び活動報告
 - ① がん相談支援センター認知度向上を目的とした図書館連携（図書館連携（相談支援検討）チーム）
 - ・一般市民が自由に利用できる図書館を通じて、医療・がんなどの情報支援、啓発活動、がん相談支援センターの認知度向上を目的に、東京都立中央図書館と協働し活動を行った。
 - ・チーム委員と東京都立中央図書館スタッフが企画・運営し、講演会「それ本当？がんに関する正しい情報の集め方 ～自分や身近な人ががんになった時～」を主催。
開催日：12 月 19 日（金） 開催方法：オンライン 参加者：75 名
講演：「『いまを生きる私たちのがん情報リテラシー』～信じる前に、ちょっと立ち止まる力」
講師：国立がん研究センターがん対策研究所 がん情報提供部 宮本 紗代
発表：①「がん相談支援センターのご紹介」
②「健康・医療情報サービスのご紹介」
 - ② AYA 世代支援ネットワーク構築への取組（AYA 世代チームネットワーク構築（相談支援検討）チーム）
 - ・がん相談実務者同士の AYA 世代患者・家族支援の情報交換、関係医療機関との連携推進、AYA 世代の特徴と東京都の地域性を知り、多様なニーズに適切に対応可能な体制・取組の充実を目標に活動を実施。
 - ・AYA 世代支援勉強会「びよびよの会」を定期的に開催。
第 11 回：令和 7 年 8 月 29 日（金） 参加者：11 名 講演「AYA 世代の相談支援どうしていますか？」
第 12 回：令和 7 年 11 月 21 日（金） 参加者：9 名 講演「AYA 世代支援チームを作るヒント ～明日からできることを一緒に考えよう」
第 13 回：令和 8 年 1 月 16 日（金） 参加者：34 名 講演「AYA 世代の在宅緩和医療の特徴と課題」
 - ③ 東京都がん相談員研修会の開催（東京都相談員研修企画・運営チーム）
 - ・がん専門相談員同士のつながりがあることを認識し、さらなる連携を図ること、電話相談における相談技術を学び、がん相談の充実を図ることをねらいとし、研修会を企画、開催した。
第 14 回東京都がん相談員研修会（クローバー研修）※都道府県主催がん専門相談員向け研修
開催日：令和 7 年 11 月 29 日（土） 参加者：33 名
テーマ：「電話相談について学ぼう ～対象者理解とコミュニケーションスキル～」
 - ④ 4 都県合同地域相談支援フォーラムの開催（地域相談支援フォーラムチーム）
 - ・令和 7 年度、東京都が主催。4 都県合同で組織された地域相談支援フォーラム実行委員会を主体に企画、運営を行い開催した。
4 都県合同地域相談支援フォーラム in 東京・埼玉・千葉・神奈川 ※都道府県主催がん専門相談員向け研修
開催日：令和 7 年 11 月 8 日（土） 参加者：81 名
テーマ：「ピア・サポートとの共創 ～がん患者・家族のために～」
講演：①「今、なぜピア・サポートが求められているのか」
講師：一般社団法人日本サイコオンコロジー学会 代表理事 秋月 伸哉
NPO 法人支えあう会「α」 理事長／日本サイコオンコロジー学会 ピア・サポーター養成ワーキンググループ 野田 真由美
 - ②「ピア・サポートとの連携実践の紹介」
講師：武蔵野赤十字病院 西巻 佳子、千葉県がんセンター 中村 晃子、地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター 下永吉 麻里、学校法人北里研究所 北里大学病院 市川 賀一
 - ・令和 8 年度は埼玉県が主催となる。開催日程は未定。
 - ⑤ がんピア・サポーターと協働・連携した患者サロン、患者会の活性化への取組（ピア・サポーター養成・活用（相談支援検討）チーム）
 - ・東京都がんピアサポーター養成研修事業の一貫である研修会において、ファシリテーターとして協力、また、当日見学者として参加した。
 - ・今後、必要とする施設にがんピア・サポーターが派遣されるよう、また施設側のスムーズな受入体制について検討した。

- ・ファシリテーター及び見学者としてのチームメンバーの参加状況
- 東京都がんピアサポート養成研修
 - 第1回：令和7年10月18日(土)～10月19日(日) ファシリテーター：4名 チーム見学者：6名
 - 第2回：令和8年1月24日(土)～1月25日(日) ファシリテーター：4名
- 東京都ピアサポーターフォローアップ研修
 - 第1回：令和7年11月22日(土) ファシリテーター：3名
 - 第2回：令和7年12月7日(日) ファシリテーター：3名

- ⑥ がん相談支援センター自己評価票の実施に伴う改善の取組（自己評価票（相談支援検討）チーム）
- ・昨年度作成・配布した「PDCA チェックリスト評価に関する提案／各施設の取り組みや工夫の紹介」（以下、提案書）の効果を評価し、改善策を検討、また、併せてチェックリスト実施結果を分析し、各施設の取組支援につながる課題を見出すことを目標に活動を行った。
 - ・チェックリスト実施時に提案書を再配布しアンケートを行ったところ、項目新6ピアサポート活動支援について「プロセスを知りたい」という意見があったため、第44回担当者連絡会において施設の取組紹介を行った。

- 5) 東京都がんピアサポーターの養成について
- ・東京都がんピアサポーター養成研修について
 - 東京都保健医療局 医療政策部医療政策課がん対策担当
 - 「ピアサポート活動の現場から」
 - 東京都がんピアサポーター養成研修事務局
- 6) 令和8年度 東京都がん診療連携協議会相談・情報部会担当者連会 チームの設置について
- 7) 東京都がん相談支援センター業務マニュアル（改訂第3版）の一部修正について
- 8) 令和8年度 相談・情報メーリングリスト《東京みつばち》について